

北海道 北見店で若者の活躍支援 「農業高校食彩フェア」を開催

イトーヨーカドー

2015/10/22

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

イトーヨーカドー北見店では、2006年から北海道産業教育振興会、北海道高等学校長協会農業部会が主催する「農業高校食彩フェア」に協賛し、店内の催事場において農産物の販売会を毎年開催しています。

このイベントは、北海道の各地の農業高校生が農産物や加工品の販売を通して総合的な学習能力を育成することを目的としており、働き手の確保が大きな問題となる中、出店地域からのお申し出に応じて、店舗を活用した若者の活躍支援ができればと考え、継続して実施しています。

北見店では、これからも店舗を通じた社会課題の解決につながる取り組みを推進してまいります。



イトーヨーカドー北見店
店長 木下 新悟

**実習で作ったり、育てたりした商品を
地域の皆さんに元気いっぱいの笑顔で一生懸命販売しました！**



フェア当日は、北見市に隣接する網走郡美幌町の美幌高校と大空町の東藻琴高校の生徒60名が、自分達が実習で作ったり育てたりした野菜・生花などの商品を販売しました。



売場では、生徒の皆さまが緊張しつつも、自然体の若い笑顔で一生懸命販売していました。